宅 地 造 成 工 事 の 許 可 申 請 の 添 付 書 類 の 作 成 要 領

（正・副　２部提出のこと）

※宅地造成に関する工事の許可申請は、次の事項に注意して作成してください。

|  |  |
| --- | --- |
| 1 　許 可 申 請 書 | わかりやすく記入してください。工事施工者も必ず記入してください。 |
| 2 　委　　 任 　　状 | 申請手続きを委任する場合に添付し、訂正用の印鑑も捺印のこと。また、申請者が法人の支店の場合は本店からの申請代理の委任状が必要。 |
| 3 　資 格 証 明 書 | 経歴書、資格書の添付。（高さが５ｍを超える擁壁、切・盛土の面積が１,５００㎡を超える排水施設設置の場合） |
| 4 　事 前 相 談 書 | 申出書、回答書の写し |
| 5 　協 議 経 過 書 | 必要に応じて、道路、下水道部局等との協議経過書を添付してください。 |
| 6 　現　況　写　真 | 現況の敷地全体が分かる写真を添付してください。 |
| 7 　添 付 図 書 等 | 申請書には、次の書類を添付してください。（作成者の記名をすること） |
|  |  |
| 図 面 の 種 類 | 縮 尺 | 明 示 す べ き 事 項 | 備　　考 |
| 1 位置図 | １／２５００ | 方位・道路及び目標とする建築物等。 |  |
| 2 地形図（現況図） | １／５００以上 | 方位及び宅地の境界線（申請区域線）朱線で囲むこと。 | 等高線は２ｍ以上の標高差及び仮B.M の位置と高さ |
| 3 公図（地籍図） |  | 法務局備え付け図の写し。転写した日付・場所・氏名（捺印要） | 水路・里道等、申請区域着色のこと |
| 4 宅地平面図（造成計画平面図） | １／５００以上 | 方位及び宅地の境界線（申請区域線）。朱線で囲むこと。切土または盛土する土地の部分。（切土黄、盛土赤着色）擁壁の位置及び構造物別の高さ（着色要）崖の位置（緑色着色）排水施設の位置（水色着色）計画地盤に高さ道路の位置、幅、計画高さ及び勾配 | 申請書の記・番号と合致のこと。断面、展開図と照合できる符号を付　　　　ける。 |
| 5 宅地断面図（宅地計画断面図） | １／５００以上 | 縦または横の断面の測点道路隣接宅地等の境界及び擁壁等の構造物現況、計画地盤高さ及びがけの高さ、勾配切土または盛土する土地の部分。段切りの方法 | 測点距離２０ｍ標準着色のこと |
| 6 排水施設の平面図及び構造図流末取付管図 | １／５００以上１／５０以上 | 方位及び宅地の境界線（申請区域線）。朱線で囲むこと。排水施設の位置、種類、材料、形状、内法寸法、勾配、及び流水方向並びに吐口の位置、放流先の名称 |  |
| 7 崖の断面図 | １／５０以上 | 崖の高さ及び勾配土質及び地層等の厚さ切土または盛土をする前後の地盤面崖面の保護方法 |  |
| 8 擁壁の断面図 | １／５０以上 | 擁壁の種類、勾配、高さ、上下端の厚さ及び基礎の寸法擁壁の前面の根入れ深さ裏込めコンクリートの寸法透水層の位置、材料及び寸法。水抜き穴の位置、材料及び内径擁壁を設置する前後の地盤面基礎地盤の土質、地耐力並びに基礎杭位置、材料及び寸法、鉄筋及びコンクリートの強度等 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 図 面 の 種 類 | 縮 尺 | 明 示 す べ き 事 項 | 備考 |
| 9 擁 壁 背 面 図（ 展 開 図 ） | 1/３０～1/３００ | 擁壁の種類、高さ、根入深さ、延長及び勾配。水抜き穴の位置、材料及び内径擁壁の折れ点（コーナー補強構造図要）。伸縮目地の位置、寸法及び材料宅地の平面図との照合記号。 | 水抜き穴は、壁面の面積３㎡以内ごとに１箇所設置すること |
|  10 求 積 図 | １／５００以上 | 土工面積の求積。申請地面積の求積。 | 切土、盛土を分けて求積 |
| 11 排 水 区 域 割 り 図 | １／５００以上 | 排水区域割り。排水区域ごとの面積。 | 切土、盛土の面積が1500㎡を超える時。 |
| 12 防災計画平面図 | １／５００以上 | 方位。土留柵、擁壁、堰堤、仮排水路、暗渠排水等の位置、構造及び寸法 | 必要に応じて、防災計画書とともに作成すること。 |
| 13 そ の 他 図 面 |  | 必要により指示したもの | 明示指令書の写し（原本照合要）等 |
| 14 計 | 算 | 書 | 擁壁の構造計算書崖の安定計算書水利（流量）計算書 | コンクリート造の時擁壁で覆う場合不要1500㎡以上の排水 |
| 15 その他の必要図書 | 工事工程表仕様書土質調査報告書等 |  |

様式第２

|  |  |
| --- | --- |
| 正 | **宅地造成に関する工事の許可申請書** |
| 宅地造成等規制法第８条第１項の規定による許可を申請します。　　　　　　年　　　　月　　　　日（ 宛　先 ） 東 大 阪 市 長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 許可申請者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

 |
| １ | 造成主住所氏名 |  |
| ２ | 設計者住所氏名 |  |
| ３ | 工事施行者住所氏名 |  |
| ４ | 宅地の所在及び地番 |  |
| ５ | 宅地の面積 | 平方メートル |
| ６ 工事の概要 | イ | 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル |
| ロ | 切土又は盛土の土量 | 切　　　土 | 立方メートル |
| 盛　　　土 | 立方メートル |
| ハ  | 擁壁 | 番　　　号 | 構造 | 高 さ | 延 長 |
|  |  | メートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ニ  | 排水施設 | 番　　　号 | 種類 | 内法寸法 | 延 長 |
|  |  | センチメートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ | がけ面の保護の方法 |  |
| ヘ | 工事中の危険防止のための措置 |  |
| ト | その他の措置 |  |
| チ | 工事着手予定年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| リ | 工事完了年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| ヌ | 工事の概要 |  |
| ７ | そ の 他 必 要 な 事 項 |  |
|  |
| ※ 手 数 料 欄  | ※許可に当って付した条件 | ※　許　可　番　号 |
|  | 　別紙の通り |  年　 　月 　　日　 |
| ※ 受 付 欄 | （注意） | 東大阪建指開　第　　　号 |
|  | 1. ※印のある欄は記入しないでください。
2. ２欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、〇印を

付しかつ、資格を有することを証明するに足りる資料を本申請書に添付してください。1. ３欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
2. ７欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を

要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。 |

様式第２

|  |  |
| --- | --- |
| 副 | **宅地造成に関する工事の許可申請書** |
| ※ 許可通知欄 | 　この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、下記の条件を付して許可しましたので通知します。許可番号 東大阪建指開第　　　　　　号　　　　　年　　　月　　　日 東大阪市長  |
| 条　　件　　別紙の通り |
| １ | 造成主住所氏名 |  |
| ２ | 設計者住所氏名 |  |
| ３ | 工事施行者住所氏名 |  |
| ４ | 宅地の所在及び地番 |  |
| ５ | 宅地の面積 | 平方メートル |
| ６ 工事の概要 | イ | 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル |
| ロ | 切土又は盛土の土量 | 切　　　土 | 立方メートル |
| 盛　　　土 | 立方メートル |
| ハ  | 擁壁 | 番　　　号 | 構造 | 高 さ | 延 長 |
|  |  | メートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ニ  | 排水施設 | 番　　　号 | 種類 | 内法寸法 | 延 長 |
|  |  | センチメートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ | がけ面の保護の方法 |  |
| ヘ | 工事中の危険防止のための措置 |  |
| ト | その他の措置 |  |
| チ | 工事着手予定年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| リ | 工事完了年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| ヌ | 工事の概要 |  |
| ７ | そ の 他 必 要 な 事 項 |  |

（注意）

|  |
| --- |
| ※ 手 数 料 欄 |
|  |
| ※受付欄 |
|  |

1. ※印のある欄は記入しないでください。
2. ２欄は、資格を有する者の設計によらなければならない工事を含む場合には、〇印を付しかつ、資格を有することを証明するに足りる資料を本申請書に添付してください。
3. ３欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
4. ７欄は、宅地造成に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

|  |
| --- |
| 委 任 状住 所私儀 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　を代理人と氏 名 　　　　　　　　　　　　　TEL 定め下記に関する一切の権限を委任いたします記（ 委任事項 ） ・都市計画法第２９条第１項・第３２条・第３５条の２・第３６条・第３７条・ 第３８条・第４１条第２項・第４２条第１項・第４３条・第４４条・第４５条・第５３条の許可・同意申請及び届出 ・宅地造成等規制法第８条・第１２条の許可申請及び届出 ・建築基準法第４２条第１項第５号の位置の指定の申請及び届出 ・東大阪市開発指導要綱協議申出書及び協定書の締結 ・東大阪市開発指導要綱変更届出・変更協議申出書及び変更協定書の締結 以上に関する申請手続き・訂正・受領の件。  年 　 月　 日 住 所  氏 名  |

様式第１０（第１２条関係）

工事の名称及び目的

宅地の所在及び地番

住所

氏名

住所

氏名

工事現場

管理者

センチメートル

80

９０センチメートル

造　成　主

工事施行者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　許可番号　　　　東大阪建指開第　　 　　　号

宅地造成工事許可標識

　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　許可年月日　　　　　　　　　　　年　　月　　日

宅地面積

工事期間

氏名

注： 工事着工までに必ず中間、完了検査に伴う事前打合せをしてください。

**宅地造成工事の完了検査申請書類**

|  |  |
| --- | --- |
| 書　　類　　名 | 備　　考 |
| 宅地造成に関する工事の完了検査申請書 |  |
| 委任状 | 代理人に委任する場合 |
| 許可書の写し |  |
| 位置図 |  |
| 造成計画平面図 |  |
| 造成計画平面図（Ａ３：保管用） | 折らずに丸めて提出してください |
| 排水計画平面図 |  |
| 写真等許可時に求めた資料 |  |

擁 壁 別 各 種 資 料 提 出 チェ ッ ク リ ス ト

※　正本　１部　提出

※　下記事項をあらかじめ確認のうえ報告書に添付すること。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 擁 壁 構 | 造 | 添 付 書 類 ・ 図 面 | 摘 要 |
| 鉄筋コンクリート造ＲＣ | 無筋コンクリート造 | 間知石練積み造 | 雑割・野面・玉石等その他練積造 | コンクリートブロック等 | 造成のみ |  |  |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  | 〇 | 工事監理報告書（様式１） | 必要事項記入、捺印のうえ工事写真及び（様式２）の報告経過書を添えて提出のこと |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  | 〇 | 施工状況報告書（中間）（様式３） | 必要事項記入、捺印のうえ工事写真及び（様式２）の報告経過書を添えて提出のこと |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  |  | コンクリート強度　　　　　　　　試験成績書 | １週強度は工場試験でも可４週強度は外部の試験のもの例えば、日本総合試験場のもの |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  |  | コンクリートの　　　　　　　　配合報告書 |  |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  |  | コンクリートの　　　　　　　 納入伝票（写し） | 現場名のわかるもの |
| 〇 |  |  |  |  |  | 鉄筋のミルシート　　　　　　　　　　　　　　（写し） |  |
|  |  |  | 〇 |  |  | ブロックの納入伝票（写し） |  |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  | 〇 | 出来高　擁壁構造図 |  |
| 〇 | 〇 | 〇 | 〇 |  | 〇 | 出来高　擁壁展開図 |  |

様式第３

宅 地 造 成 に 関 す る 工 事 の 完 了 検 査 申 請 書

宅地造成等規制法第１３条第１項の規定による検査を申請します。

 年 月 日

（宛　先）東大阪市長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造成主 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 工事完了年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 2 | 許可番号 | 東大阪建指開 第　　　　　　　　　　号 |
| 3 | 許可年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| 4 | 工事をした土地の所在及び地番 | 東大阪市 |
| 5 | 工事施行者住所氏名 |  |
| 6  | 備考 |  |
| 申請代理者住所氏名 | 　　　　　　　　　　ＴＥＬ　　　　　（　　　　） |

|  |
| --- |
| ※ 受 付 欄 |
| 　 |

（注　意）

１　※印のある欄は記入しないで下さい。

２　擁壁工事又は指示を受けた工事の施工状況を明らかに

した写真等を添付して下さい。

（様式１）

工　事　監　理　報　告　書

 年 月 日

（ 宛　先 ） 東 大 阪 市 長

宅地造成等規制法第１３条の規定による完了検査のため報告します。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事管理者 |  |
| 工事施工者 |  |
| 工事現場代理人 |  |

この報告書は事実に相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 許可年月日・番号 | 年　　　　月　　　　日 　　 東大阪建指開 第　　 　　　　　号 |
| 造 成 主住所氏名 |  |
| 工事施工場所 | 東大阪市 |
| 設計者資格住所氏名 | （　　　　　）級建築士　（　　　　　　　　　　　　　　）登録第　　　　　　　　号 ℡ （　　　　） |
| 工事監理者住所氏名 | （　　　　　）級建築士　（　　　　　　　　　　　　　　）登録第　　　　　　　　号 ℡ （　　　　） |
| 工事施工者住所氏名 | 建設業登録第　　　　　　　　号 ℡ （　　　　） |
| 工事期間 | 年　　　　月　　　　日　～　　　　　　　年　　　　　月　　　　日 |
| 工事の概要 | 擁 壁 | 番　　号 | 構　　造 | 高　　さ　ｍ | 延　　長　　ｍ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 排 水 施 設 | 番　　号 | 構　　造 | 内法寸法 cｍ | 延　　長　　ｍ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　工事の概要 | 擁 壁 | 番　　号 | 構　　造 | 高　　さ　ｍ | 延　　長　　ｍ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 排 水 施 設 | 番　　号 | 構　　造 | 内法寸法 cｍ | 延　　長　　ｍ |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※工事監理報告書に添付のこと

（様式２）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 月 | 天 気 | 報告事項 | 報告事項詳細 | 資料 | 写真 |
| 日 | 最低気温 | Ｎｏ | Ｎｏ |
|  |  |  |  |  |  |

※施工状況・工事監理報告書に添付のこと。

（様式３）

施 工 状 況 （ 中 間 ） 報 告 書

年　　　　月　　　　日

（ 宛　先 ） 東 大 阪 市 長

|  |  |
| --- | --- |
| 工事監理者 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 許可年月日 | 年 月 日 |
| 許可番号 | 東大阪建指開　第　　　　　　　号 |
| 工事着工日 | 年 月 日 |
| 工事施工場所 | 東大阪市 |
| 工事施工箇所 |  |
| 造成主 | 住　　　所氏　　　名電話番号 |  |
| 工事施工者 | 住　　　所氏　　　名電話番号 |  |
| 工事監理者 | 住　　　所氏　　　名電話番号 |  |

宅地造成に関する工事の施工状況について、必要書類及び工事写真を添えて中間報告いたします。

※工事施工箇所については、タイプ別、底盤、縦壁等の種別記入のこと。

※添付書類 ：造成計画平面図、構造図（該当箇所着色のこと）、別紙様式２

報 告 書 の 作 成 要 領

（工事写真）

１　写真は、工程順に黒板（工事件名・工種・撮影箇所・断面図記入）を入れてスケール等で寸法

がわかるように撮影すること。

２　許可を受けた擁壁が複数タイプ（形式・高さの別）ある場合には、タイプ別に写真を整理すること。

３　各工事に先立ち、別紙「工事写真の撮り方」及び「注意事項」を熟読のうえ着手すること。また、コンクリートブロック擁壁の場合には、使用材料のパンフレットを事前に提出し、仕様書等も十分確認のうえ着手すること。

４　ＲＣ擁壁の場合は、配筋工事（底盤、縦壁別及びタイプ別）が終了した時点で、崩れ石積・無筋コンクリート擁壁の場合は、コンクリート工事が終了した時点で、間知石練積み・その他練り積み擁壁の場合は、擁壁の根入り深さ、幅が確認できる時点（例　１段目の石積み等が終了した時点）で別紙様式により写真を添えて報告書を提出し、必ず中間検査を受けること。（使用材料報告書提出のこと）

５　上記中間検査を受けないと、検査済書の交付が受けられない場合がある為、十分注意すること。

６　工事が完了したら、速やかに必要書類を添えて工事監理報告書と一緒に提出すること。

工 事 写 真 の 撮 り 方 に つ い て

1. 撮り方

　（１）工事写真を撮る場合は、全景を撮りそれから詳細部分を撮ること。

　（２）詳細写真は、箱尺又はリボンテープ等寸法の分かるように撮ること。

　（３）詳細写真には、黒板を当てること。黒板の表示は、工事名・施工者名・写真撮影の年月日

及び断面や配筋等撮影の目的となる内容を明記すること。

２．撮影箇所（撮影箇所の分かる図面→番号矢印等で記入）

　（１）工事着手前及び竣工後の全景

　（２）撮影数は、1タイプの擁壁で２ケ所とし、同一タイプで延長が100ｍを超える場合は50ｍ超

える毎に１ケ所追加すること。

　（３）新たに設置される公共施設については、管理者と協議すること。

　（４）擁壁（練積み）

　　①　栗石地業厚さ及び幅

　　②　均しコンクリート施工状況

　　③　基礎の出来高寸法

　　④　根石の据え付け状況

　　⑤　前面ＧＬ部分の裏込めコンクリートの幅

　　⑥　裏栗石の厚さ及び止水コンクリートの施工状況

　　⑦　正面からの全高さ及び根入れ深さ

　（５）擁壁（重力式、もたれ式）

　　①　栗石地業厚さ及び幅

　　②　均しコンクリート施工状況

　　③　躯体の出来高寸法及び根入れ深さ

　　④　裏栗石の厚さ及び止水コンクリートの施工状況

　（６）擁壁（Ｌ型コンクリート、逆Ｔ型コンクリート）

　　①　栗石地業厚さ及び幅

　　②　均しコンクリート施工状況

　　③　基礎の配筋状況（φ、ピッチ、定着長さ等）

　　④　基礎の出来高寸法

　　⑤　縦壁の配筋状況（φ、ピッチ、定着長さ等）

　　⑥　縦壁の出来高寸法及び根入れ深さ

　　⑦　裏栗石の厚さ及び止水コンクリートの施工状況

　（７）排水関係

　　①　堀方の深さ及び幅

　　②　地業厚さ及び幅

　　③　配水管及び人孔、桝等布設状況

　　④　その他完成後見えなくなる部分

　（８）盛土工事

　　　　盛土厚さ30㎝毎の転圧状況

注　意　事　項

①　仮設工事（現況写真）

　※　全景写真　　　　草木を取り除いた後の写真。

　注）土工事に先立ち草木やそれらの根が土中に混入しないように取除いておくこと。

②　土工事（床掘写真）

　※　全景写真　　　　床堀幅と深さがわかること。

注）根切りを行い、土質を確認すること。

　　掘過ぎにより、基礎地盤を乱さないこと。

　　工事によるがけ面が、施工中に乱れないよう十分注意すること。

　　湧水がある場合には、適切な排水処理をすること。

③　鉄筋工事（底盤配筋、縦壁配筋－１）

* 底盤・縦壁の配筋全景写真

注）かぶり厚さを確認し配筋すること。

　　結束は、クロス部分の全てとする。

④　鉄筋工事（底盤配筋、縦壁配筋－２）

※　かぶり厚さ、配筋寸法、結束状況、重ね継手の部分確認写真

注）縦壁なら、外・内側配筋、底盤なら下・上側配筋に分けて撮影すること

　　なお、頻度は各部分１スパン（約10ｍ）に１ケ所毎必要とする。

⑤　コンクリート工事（底盤、縦壁コンクリート打設）

* 底盤、縦壁（表・裏）全景、出来高写真
* 石積等では、基礎コンクリート形状・前面根入り深・擁壁最頂部、下部の厚さの確認写真

注）厚さ、高さ、幅が確認できること。（黒板に出来高寸法記入要）

　　型枠は充分に散水し、付着物のないものを使用すること。

　　打設時にはバイブレーター等を使用して均質に施工すること。

　　コンクリートの打継ぎは、横打継ぎを極力さけること。

⑥　裏込栗石工事

* 全景、部分写真

注）最下・上部分の厚さについて確認できること。

⑦　排水工事（水抜き穴）

* 全景、部分写真

注）水抜きの内径・材質が確認できること。

　　水抜きの数及び位置を確認できること。

⑧　完了写真

* 全景写真

注）埋戻しでは、擁壁付近の土質が不良な場合には、良質な土砂と入替える等適切な処理を行

なうこと。また、擁壁への側圧が過大にならないよう配慮すること。

様式第４（第6条第1項関係）

|  |  |
| --- | --- |
| 正 | **宅地造成に関する工事の変更許可申請書** |
| 宅 地 造 成 等 規 制 法 第 １ ２ 条 第 １ 項 の 規 定 に よ る 許 可 を 申 請 し ま す 。　　　 　年　　　　月　　　　日（ 宛 先 ） 東 大 阪 市 長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更許可申請者 | 住　所 |  |
| 氏　名 |  |

 |
| １ | 造成主住所氏名 |  |
| ２ | 設計者住所氏名 |  |
| ３ | 工事施行者住所氏名 |  |
| ４ | 宅地の所在及び地番 |  |
| ５ | 宅地の面積 | 平方メートル |
| ６ 工事の概要 | イ | 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル |
| ロ | 切土又は盛土の土量 | 切　　　土 | 立方メートル |
| 盛　　　土 | 立方メートル |
| ハ | 擁壁 | 番　　　号 | 構造 | 高 さ | 延 長 |
|  |  | メートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ニ | 排水施設 | 番　　　号 | 種類 | 内法寸法 | 延 長 |
|  |  | センチメートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ | がけ面の保護の方法 |  |
| ヘ | 工事中の危害防止のための措置 |  |
| ト | その他の措置 |  |
| チ | 工事着手予定年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| リ | 工事完了年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| ヌ | 工事の概要 |  |
| ７ | 宅地造成に関する工事の許可番号 | 　　　　　　年　　　　　月　　　　日　　　東大阪建指開第　　　　　　　号 |
| 8 | 変更の理由 |  |
| 9 | その他必要な事項 |  |
| 10 | 申請代理者住所・氏名 | 電話番号　　　　　（　　　　　　）　　 |
| ※ 変 更 許 可 番 号 欄 | ※許可に当って付した条件 | ※　手　数　料　欄 |
| 年　　　月　　　日東大阪建指開第　　　号 | 別紙の通り |  |
| （注意）1. ※印のある欄は記入しないでください。
2. ４欄、５欄、６欄（チ及びリを除く）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入して

ください。1. ９欄は、宅地造成に関する工事を施工することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。
 | ※　受　付　欄 |
|  |

|  |  |
| --- | --- |
| 副 | **宅地造成に関する工事の変更許可通知書** |
| ※ 許可通知欄 | この申請書及び添付図書に記載の宅地造成に関する工事については、下記の条件を付して許可しましたので通知します。変更許可番号　東大阪建指開第　　　　　　号年　　月　　日東大阪市長　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞ |
| 条　　件　　別紙の通り |
| １ | 造成主住所氏名 |  |
| ２ | 設計者住所氏名 |  |
| ３ | 工事施行者住所氏名 |  |
| ４ | 宅地の所在及び地番 |  |
| ５ | 宅地の面積 | 平方メートル |
| ６ 　工事の概要 | イ | 切土又は盛土をする土地の面積 | 平方メートル |
| ロ | 切土又は盛土の土量 | 切　　　土 | 立方メートル |
| 盛　　　土 | 立方メートル |
| ハ | 擁壁 | 番　　　号 | 構造 | 高 さ | 延 長 |
|  |  | メートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ニ | 排水施設 | 番　　　号 | 種類 | 内法寸法 | 延 長 |
|  |  | センチメートル | メートル |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| ホ | がけ面の保護の方法 |  |
| ヘ | 工事中の危害防止のための措置 |  |
| ト | その他の措置 |  |
| チ | 工事着手予定年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| リ | 工事完了年月日 | 年　　　　　月　　　　　日 |
| ヌ | 工事の概要 |  |
| ７ | 宅地造成に関する工事の許可番号 | 　　　　　　年　　　　　月　　　　日　　　東大阪建指開第　　　　　　　号 |
| 8 | 変更の理由 |  |
| 9 | その他必要な事項 |  |
| 10 | 申請代理者住所氏名 | 電話番号　　　　　（　　　　　　）　　 |
| （注意）１　※印のある欄は記入しないでください。２　４欄、５欄、６欄（チ及びリを除く）は、変更前及び変更後の内容を対照させて記入してください。３　９欄は、宅地造成に関する工事を施工することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。 | ※手数料欄 |
|  |
|  ※ 受 付 欄 |
|  |

様式第５号（第６条第２項関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 宅地造成に関する工事の変更届出書年　　　月　　　日　（宛　先）　東大阪市長

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 届出者 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

　　　　　　　　　宅地造成等規制法第１２条第２項の規定により、宅地造成に関する工事の軽微な変更をしたので、　下記のとおり、届け出ます。記

|  |  |
| --- | --- |
| 変 更 内 容 |  |
|  |
| 変 更 の 理 由 |  |
| 許可の年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　　東大阪建指開第　　　　　　号 |
|  |  |
| 申請代理人住所氏名 | 住所氏名電話番号 |  |

注） |
| １ ※印のある欄は、記入しないでください。2 許可申請書の写しを添付してください。また、これまでに変更許可申請、変更届出等の手続を行っている場合は、その変更許可通知書、変更届等の写しも添付してください。３ 代理人が申請手続をする場合は、委任状が必要です。 | ※　受　付　印 |
|  |

様式第７（第９条関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 中止工事 再開 届廃止年　　　月　　　日

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 造成主 | 住所 |  |
| 氏名 |  |

（宛　先）東大阪市長東大阪市宅地造成等規制法施行細則第９条の規定により、下記のとおり、お届けします。記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 中　止廃　止 | 後の措置 |  |
| 中　止再　開廃　止 | 予定年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 許可年月日及び番号 | 年　　　月　　　日　　東大阪建指開第　　　　　　号 |
| 中　止再　開廃　止 | 理由 |  |
| ※　所　　見　　爛 | ※　処　　理 |
|  |  |  |

 |

注 1 ※印のある欄は記入しないこと

2 　　該当項目を○印で囲むこと